<2024年2月20日(火)　フォトイメージングセミナー開催>

＜セミナー講師プロフィール＞

◆13:20～14:10

「Z 世代と写真プリント。デジタルとアナログの融合による新たな表現」

株式会社ブライトログ取締役・
写真家
古性のち（こしょうのち）

1989年横浜生まれ、タイ・チェンマイ在住。 飾らない日々をドラマチックに表現することが得意。
SNSで若い世代を中心に人気を集める。
共著に「Instagramあたらしい商品写真のレシピ」。
2022年単著「雨夜の星をさがして 美しい日本の四季とことばの辞典」（玄光社）発売。
愛機はFUJIFILM X-T3。
・Twitter: https://twitter.com/nocci_84
・instagram: https://www.instagram.com/nocci_trip

◆14:20～15:10

Z 世代のプリント事情

一般社団法人
日本学生写真部連盟

日本学生写真部連盟（Federation of Japan University Photo Club略称：FUPC）は、大学の写真部活動の活性化と大学間の交流促進を目的とする団体で、全国50余校の写真部や写真サークルが加盟しています。
単独の写真部では実現が難しいイベントを写真業界の協力のもと開催し、知識や経験の共有を促進し、写真が好きな大学生どうしの交流を深めています。
Ｚ世代がどのように写真プリントに関わっているか、どんな楽しみ方をしているかをパネルディスカッション形式でご紹介させていただきます。

◆15:20～16:10

写真関係の ISO 国際標準化 ― 写真プリントのマーケティングへの活用

富士フイルム・ホールディングス(株)
芝原 嘉彦

ISO/TC 42（写真のISOの技術委員会）の国内委員長、同作業グループWG 3（画像測定）及びWG 8（寸法）の議長として、写真関係のISO国際標準化を推進している。
職歴は、1978年富士フイルム入社、カラーネガ、リバーサル、インクジェット、電子写真他の写真材料関係の研究開発や設計・評価に従事した後、2006年より同社国際標準化推進室勤務。
現在は特に写真プリントやフォトブックのマーケティングに繋がる品質や保存・耐久性の標準化に注力するとともに、写真プリントの良さをユーザーに伝えるプロジェクトの立ち上げを計画している。2012年 産業標準化・経済産業大臣賞、2022年 IECトーマス・エジソン賞を受賞。